

福地組連携「iU サタデーハッカソン」 沖縄東町商業ビル活性化 最優秀企画選出について

iU（東京都墨田区、学長 中村 伊知哉。以下、iU。<https://www.i-u.ac.jp/>）では、沖縄県嘉手納町の建設業「株式会社福地組」と連携、同社が保有する沖縄県の商業ビルのリノベーション企画を開発する、iU学生のハッカソンを開催し、最優秀チームを選出しました。

iUは「就職率0%・起業率100%」をテーマに、「学生全員起業」を目標とし、「ビジネス・ICT・グローバルコミュニケーション」の知識・スキルを身につけるカリキュラムを展開しております。

なかでも、本学の学びの中核となる必修科目「イノベーションプロジェクト（通称：イノプロ）」は、120名以上のゲスト講師を招聘、ビジネストレンドを体感しながら、学生全員が起業プランを企画するアクティブ形式の科目です。

「サタデー・ハッカソン」は、イノプロの一環として、3年生を対象に実施、最優秀企画を選出します。サタデーハッカソンの概要は、イノプロホームページ（<https://iuintnovation.jp/>）でもご覧いただけます。

■ 開催概要

● 開催日・場所

2023年5月27日（土）・iUホール（iU墨田キャンパス3階）

● サタデーハッカソン企画概要

沖縄県那覇市の商業ビル「東町ビルディング」の活性化企画を提案。優勝チームは、沖縄に行き企画実装を試みます。

● 最優秀企画：「東町を池袋に！」

チーム HAI! STA（ハイスタ）：山寺琴音、宮澤明陽、安田昌平、渡部圭稀、柳泰登

「東町を池袋に！」東町ビルを撮影スタジオにし、地区全体でコスプレイベントを実施。東町の聖地化を計画。

● 最優秀チーム「HAI! STA」（ハイスタ）山寺琴音さんのコメント

「クラス発表、学年発表共にレベルの高いアイデア・発表が揃っているなか、優勝出来たこと心から嬉しく思います。素晴らしい結果を残せました。後期も優勝を目指します。」



■ 株式会社福地組について

1953年沖縄県嘉手納町で創業。「“Beyond the value” その先にある価値と感動」をスローガンに、地区再開発など公共工事、病院など大規模施設から、住宅のきめ細かいデザインなど、幅広いジャンルの設計・施工を手がける。

福地一仁代表取締役社長コメント：



「私たち福地組は、沖縄で総合建設業を営む会社として、地域の環境課題や社会課題を解決するまちづくりに取り組んでいます。観光が盛り上がり、新しいホテルや施設が立ち並ぶその影では、スポットライトが当たらなくなった古い街が増えています。今回皆さんと一緒に考えてもらったのは、そんなオールドタウンの1つである那覇市東町の、とある雑居ビルの活用方法です。東町は、かつて那覇の政治や経済の中心地。しかしその活気は、今ではすっかり遠い過去のものとなってしまいました。雑居ビルの再生を通じて、そんな東町がかつての賑わいを取り戻すような斬新なアイデアを提案いただきありがとうございました。」

同社ホームページ：<https://www.fukuchigumi.co.jp/>

■ 本企画詳細情報について

本企画に関する詳細はイノプロホームページ (<https://iuinnovation.jp/>) をご確認ください。

イノプロ Twitter、Instagram にもご登録ください。



<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

■設置概要 ※2022年5月1日現在

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：639名 ・専任教員数：28名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■基本構想

ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

<松村太郎研究室について>

iU専任教員の松村太郎のゼミ「iU Design Center for Business and Academic」(#iUdcb) は、2名のスタートアップ経営者を含む14名のゼミ生が在籍し、まだ世の中になくビジネス、社会、教育などのデザインを研究しています。「妄想学」は、企業のカルチャーブック、ファクトブックの制作によってブランディングや営業活動を円滑に行う手法を発展させ、そうした情報資産を学べる形に編集することで、企業内外の迅速かつ深いノウハウ共有や認知理解、コミュニティ形成を行う「百社百学」のプロジェクトとして実施しています。

<iU Journalについて>

東京・墨田区にあるiU大学（情報経営イノベーション専門職大学）をメディア化しようという「iUメディアプロジェクト」から生まれたオンラインメディアです。大学の情報発信を串刺しにし、「iUのことならここを見れば、すべてわかる」ハブとなることがコンセプトです。さらにその役割をこえて、400を超える連携企業と、700人を数える客員教員のビジネスネットワークを構築しているiUの特長を生かし、テクノロジー・グローバル・ビジネス・アカデミックの交差点として、オープンイノベーションの「タネ」をアウトプットしていくことを目指しています。

■ iU Journal <https://iujournal.tokyo/> ■ Twitter https://twitter.com/iu_journal

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp